

令和5年5月1日

各位

第20回日本うつ病学会総会

会長 鈴木 映二

東北医科薬科大学医学部精神科学教室 教授



第39回日本ストレス学会・学術総会

大会長 山本 賢司

東海大学医学部総合診療学系精神科学 教授



開催形式についてのお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より格別のご高配を賜り心よりお礼を申し上げます。

さて、長い間、新型コロナウイルス感染症の対策を講じた形での学会開催を強いられて参りましたが、ようやく、5月8日より5類に引き下げられ、行動制限が緩和される運びとなりました。そのため、このたび、第20回日本うつ病学会総会を現地開催とすることを決定いたしました。第39回日本ストレス学会・学術総会につきましては、現地開催に加えてライブ配信を実施いたします。

コロナ禍前のように、多くの皆様が仙台に集まり、学術的な交流を図る機会をご提供できますことを大変喜ばしく思います。ぜひとも奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

学会名：第20回日本うつ病学会総会/第39回日本ストレス学会・学術総会(合同開催)

日時： 令和5年7月21日(金)・22日(土)

会場： 仙台国際センター | 宮城県仙台市青葉区青葉山

形式： 第20回日本うつ病学会総会 現地開催

第39回日本ストレス学会・学術総会 現地開催、ライブ配信

ただし、ライブ通信の場合は、日本ストレス学会・学術総会が開かれる

39JASS第1会場、39JASS第2会場のみご覧いただけます。

以上